

令和 7 年第 14 回  
西条市教育委員会 12 月定例会会議録

西条市教育委員会

# 令和7年第14回西条市教育委員会 12月定例会会議録

1 開会及び閉会 11月17日(月) 午後3時50分  
閉会 同日 午後4時5分

## 2 出席及び欠席

|     |          |      |
|-----|----------|------|
| 出席者 | 教育長      | 青野信樹 |
|     | 教育長職務代理者 | 福田亜弓 |
|     | 委員       | 磯恒子  |
|     | 委員       | 鳳慶洲  |
|     | 委員       | 一色一成 |

## 3 会議に出席した者

|            |       |
|------------|-------|
| 事務局長       | 串部佳隆  |
| 教育指導監      | 吉岡健二  |
| 副局長兼社会教育課長 | 佐竹浩   |
| 学校教育課長     | 村上彰彦  |
| 学校教育課指導主幹  | 莢田篤史  |
| 学校政策課長     | 渡部誉   |
| 学校政策課指導主幹  | 内田賢一郎 |
| 教育総務課長     | 白石元   |
| 教育総務課主幹兼   |       |
| 学校給食係長     | 曾我部みを |
| 西条図書館長     | 越智秀樹  |
| 人権擁護課長     | 近藤孝弘  |
| 教育総務係長     | 田口剛洋  |

## 4 会議録署名委員

|      |       |
|------|-------|
| 1番委員 | 福田 亜弓 |
| 2番委員 | 磯 恒子  |

## 5 議 案 なし

## 6 報 告 事 項

- ・学校規模適正化・適正配置の取り組みについて

## 6 傍 聴 者 2名

## 7 議事の大要

教育長  
・ただ今から、令和7年第14回教育委員会12月定例会を開催する。

- 教育長
- ・本日の会議録署名委員に福田委員と議委員を指名する。
  - ・日程第3 教育長の報告に入り、事務局長に報告を求める。
- 事務局長
- ・教育長の事業、実施17件、予定16件、修学旅行、文化祭、学習発表会について報告する。
- 主な実施
- 10/29～10/30 教育委員研修
  - 11/7 中学校音楽フェスティバル
  - 11/12 小学校音楽フェスティバル（東部）
  - 11/13～11/30 図書館全館システム更新のため全館休館
  - 11/15 150周年記念行事（周布小学校、中川小学校）
- 主な予定
- 11/19 小学校音楽フェスティバル（西部）
  - 11/29 ふるさと再発見講座「整備の進む永納山城」
  - 12/14 第3回西条第九演奏会
  - 12/18 第2回史跡永納山城跡保存整備検討委員会
  - 12/23 1月定例教育委員会
- 教育長
- ・この報告について質問等ないか問う。
- 一色委員
- ・10月29日から30日にかけて、視察研修に参加した。日進市立竹の山小学校と日進北中学校の併設校で、学校の特色を観察し、地域とのやり取りに関する話を伺った。本市においても真似ができる部分や優れた点について、貴重な生の声を聞くことができた。
- 議委員
- ・5ページの後援について、12月14日に行われる第3回西条第九演奏会の後援の記載をお願いしたいと思う。
- 福田委員
- ・総合文化会館で開催された音楽フェスティバルでは、保護者席が満席だったと聞いた。保護者からその件についての問い合わせがあったかどうか問う。
- 教育指導監
- ・音楽フェスティバルの反省会において意見があれば、情報共有させていただく。
- 教育長
- ・日程第4 その他に入る。
  - ・事務局から報告事項がないか問う。
- 学校政策課長
- ・学校政策課から、「学校規模の適正化・適正配置の取組」に

について報告する。

今回、地域の皆さまから頂いたご意見を、この教育委員会でも報告いたしたく、正式な案件として取り上げさせていただきたい。また、先ほど開催した総合教育会議で協議いただいた内容とあわせて、ご意見をいただきたい。

現在、各地区の組織や公民館等と連携し、これまでの経緯や答申書の内容、今後の進め方について丁寧にお伝えし、地域の皆さまと一緒に考えていくための場づくりに努めている。

地域の皆さまからのご意見として、ある地域では、「本来なら答申書を受けて速やかに計画を作り、市の方向性を定めてから地域に入るべきである。」、「教育委員会としての考えを明確に示し、市としての案を作つてから地域に入るべき。」「審議会では地域の意見も踏まえて答申を作られたはず。審議会や答申書を軽視しているのではないか。」「スケジュールを切らないと始まらない、未来を見据えた計画が必要。」といった厳しい声をいただいている。市の方向性を早く示してほしいというご意見は、私どももしっかりと受け止めている。

一方で、「市全体の計画を先に示すと、統廃合前提で話が進んでしまう。」、「答申書には地域の理解を得て、十分な協議を重ねながら進めると書いてある。地域の理解を得ず一律に進めてしまうと、かえつて地域の対立や反発をあおることになる。」、「まずは十分な周知と理解を広げてから進めてほしい。」そういう声もあがっている。

このことについては、先ほどの総合教育会議でも報告したところであるが、地域ごとの課題や声を教育委員会でも共有する必要があると考え、今回案件として取り上げさせていただいた。

一色委員

・学校政策課長におきましては、地域に足を運んでいただき感謝する。総合教育会議を含め、さまざまなお話しをさせていただく。総合教育会議に関する質問はほとんどが教育長に向けられていたが、その内容が教育委員会の総意なのか、教育長の個別の意見なのかが不明確である。学校規模適正化の審議について、今何が行われているか、この部分で行き詰っている点など、話し合いが行われている場があれば情報を共有してほしい。その会議に我々教育委員も出席させていただき、話を聞かせていただければと思う。開催の報告だけでなく、議論の場にも我々も耳を傾けたいと考えている。

学校政策課長

・ぜひ出席をお願いしたいと思う。

- 鳳委員                   ・明日の橘校区の意見交換会に出席できるか伺う。
- 学校政策課長           ・地域によっては地域外の方の参加を制限しているところもあるため、出席について確認したい。
- 鳳委員                   ・今回の報告については、事前に資料が提供されれば地域の声についても意見を述べることができたと思う。会議に対する書類を事前に用意していただきたい。
- 福田委員                   ・議論が不十分で総合教育会議に臨んでいたように感じた。教育委員会として議論を重ね、書類を準備した上で会議に参加することで議論が深まると思う。今回、質問が主になったため、資料の準備を重ねてお願いしたい。
- 教育長                   ・以上をもって本日の議事日程は全て終了した。

---

・令和 7 年第 14 回教育委員会 12 月定例会を閉会する。

\_\_\_\_\_ 了 \_\_\_\_\_

会議録署名委員

1 番委員

2 番委員